第31号様式（第25条第１項）

宅地造成又は特定盛土等に関する工事に係る定期報告書

（報告先）

横浜市長

宅地造成及び特定盛土等に関する工事について、宅地造成及び特定盛土等規制法第19条第１項の規定により、当該工事の実施の状況について報告します。

１　工事に係る許可及び報告事項等

|  |  |
| --- | --- |
| 報告年月日（提出年月日） | 　　　　年　　　　月　　　　日 |
| 報告に係る写真の撮影年月日（報告の時点。報告年月日の７日以内） | 　　　　年　　　　月　　　　日 |
| 前回の報告年月日（※２回目以後の場合） | 　　　　年　　　　月　　　　日 |
| 工事主（報告者） | 住所 |  |
| 氏名 |  |
| 電話 |  |
| 工事施行区域の所在地（地番） |  |
| 許可（協議成立）年月日（変更許可（協議成立）年月日） | 　　　　年　　　　月　　　　日（　　　年　　　　月　　　　日） |
| 許可（協議成立）番号（変更許可（変更協議成立）番号） | 指令第　　　　　　　　号（　　　　　　　指令第　　　　　　　　号） |
| 報告の時点における工事の施行状況 | 盛土の高さ | 　　　　ｍ |
| 切土の高さ | 　　　　ｍ |
| 盛土の面積 | 　　　　㎡ |
| 切土の面積 | ㎡ |
| 盛土の土量 | 　　　　㎥ |
| 切土の土量 | 　　　　㎥ |
| 擁壁、崖面崩壊防止施設、排水施設若しくは地滑り抑止ぐい又はグラウンドアンカーその他の土留に関する工事 |  |
| 備考 |  |
|  | 受付欄 |
|  |

２　添付図書

(1)　報告の時点（報告をする日の７日以内に撮影したものに限る。）における盛土又は切土をしている土地及びその付近の状況を明らかにする写真

(2)　前号の写真を撮影した箇所を示した図面

※　造成計画平面図、排水施設の平面図、擁壁の配置図又は崖面崩壊防止施設の配置図等を使用し、必要に応じて工事を施行した範囲を明示してください。

(3)　その他市長が必要と認める図書

（注意）

１　「工事主」の「住所」及び「氏名」の欄は、法人にあっては、本店又は主たる事務所の所在地、商号又は名称並びに代表者の役職名及び氏名を記入してください。

２　「擁壁、崖面崩壊防止施設、排水施設若しくは地滑り抑止ぐい又はグラウンドアンカーその他の土留に関する工事」の欄ついては、２(1)及び(2)の書類によって当該工事の施行状況が明らかな場合は、「添付書類のとおり。」と記入してください。

３　受付欄は、記入しないでください。

（Ａ４）